

あびこ・ケアリンク

abiko care link



我が国が抱える様々な課題に対応するために、ICT(情報通信技術)の利活用は必要不可欠なものとなっています。我孫子市では医療介護連携ツールとして、メディカルケアステーション(MCS)の運用を開始しています。所属も立場も、場所も越えて、あらゆる医療・介護関係者とスムーズに連携でき、在宅医療・在宅介護連携から病診連携まであらゆる連携が可能になります。今までの電話、FAX等と同様、一つの連携ツールとして活用していただければ幸いです。

我孫子市在宅医療介護連携推進協議会長
佐藤昭宏(我孫子医師会)

利用した感想

医師

連携にかかる手間が減少し、時間が有効活用できていると思います。もう手放せません。いつでも、どこでも「あびこ・ケアリンク」

ケアマネジャー

LINE感覚で、挨拶文抜きに一度にみんなに伝えられることが、FAXや電話よりも楽に感じます。みなさんの意見が随時間け、安心です。

訪問看護

医師に褥瘡などの皮膚の状態を写真で添付して報告できます。他のサービス事業者にも報告でき、連携しやすくなりました。

介護サービス

担当の方が不在でも、その日のうちに書き込むことで、利用状況などを報告することができます。写真や報告書のファイルも添付できます。

あびこ・ケアリンクの特徴

あびこ・ケアリンクで使用するメディカルケアステーション(MCS)は、パソコン、スマートフォン、その他のモバイル端末に対応したクラウド型サービスです。患者・利用者ごとのページに関する専門職が集まり、タイムラインに情報を書き込み・確認することで、円滑な情報共有を行うことができます。写真やワード、エクセル、PDFなどの各種ファイルもアップできます。



登録

- ① 我孫子市役所のホームページ(<http://www.city.abiko.chiba.jp>)内にある我孫子市在宅医療介護連携推進協議会のページより「事業者登録書」と「ユーザー登録申請書」をダウンロードしてください。
- ② 事業者登録書は印刷して、必要事項を記載し、事務局(我孫子市役所高齢者支援課)に窓口もしくは郵送で提出してください。
- ③ ユーザー登録申請書(エクセル)は必要事項を入力し、事務局にメールで提出してください。(メールの件名に「あびこ・ケアリンク」と入力してください)
※事務局のメールアドレス (tiikihoukatu@city.abiko.chiba.jp)
- ④ 事務局よりIDとパスワードが発行されます。

患者・利用者グループの作成・招待

- ① 患者・利用者グループを開設するもの(グループ管理者)が、我孫子市のホームページ内にある我孫子市在宅医療介護連携推進協議会のページより同意書をダウンロードし、ご本人・ご家族にあびこ・ケアリンクについて説明、署名をいただきます。その後、メディカルケアステーションで患者・利用者のグループを作成します。
- ② 参加する医療機関・介護事業者を招待します。
- ③ メディカルケアステーションの「つながり」(メールのアイコン)であびこ・ケアリンク事務局に利用開始の連絡をしてください。(氏名、開始日、主病名、参加メンバーを記入)

連携する

- ① パソコンやスマートフォン、タブレット端末など、インターネットに接続できる機器より、メディカルケアステーション(<https://www.medical-care.net>)にログインしてください。
- ② 各患者・利用者のタイムラインにメッセージを入力。もしくは他の参加者のメッセージを確認し、了解ボタンを押してください。写真やワード、エクセル、PDFなどのファイルも添付できます。
※ グループの参加者がメッセージを入力すると、他の参加者にはメールで通知が届きます。

この欄にメッセージを入力

クリップのアイコンを押すと、写真や各種ファイルが添付できます

他の参加者のメッセージを読んだら、この了解ボタンをクリック

我孫子市役所のホームページ(<http://www.city.abiko.chiba.jp>)内にある我孫子市在宅医療介護連携推進協議会のページにあびこ・ケアリンク利用手引き、MCS 利用ガイドもありますので、ご覧ください。